

夢輪 児童発達支援 事業所評価アンケート結果

令和7年度
アンケート実施時期 令和8年2～3月

【職員による自己評価】

回収率 10/10(100%)

A. 環境・体制について

(活動スペース、機材、収納、職員配置)

- ・問題のない広さ、配置になっている。
- ・玩具も十分にある。
- ※机と椅子の高さを子どもに合わせて低くできるといいと思っている。
- ・十分な職員体制が整っている。

B. 子どもの支援内容について

- ・保護者、職員スタッフと連携を取り、一人ひとりの発達に合わせた支援ができています。
- ・毎回違うカリキュラムが用意されている。
- ・連絡帳で保護者に様子を伝えている。
- また、業務日誌を通じて、職員スタッフ間で共有している。
- ・安全確認を徹底し、安全に配慮した送迎に努めている。
- (ドライバー、送迎スタッフの2人体制)

C. 保護者との連携について

- ・気になることがあれば連絡帳やLINE、または電話で早期に保護者とコミュニケーションを取るよう努めている。

D. 職員間のコミュニケーションについて

- ・月1回、職員スタッフ全員ミーティングを実施し、子どもへの支援、ヒヤリハットの共有を実施している。
- ・日々の役割は、その日ごとに確認している。
- ・気が付いたことはスタッフ間でとにかく話すよう努めている。

E. 非常時対応

- ・各種対策マニュアルに基づき、情報共有及び、定期的に対応できるよう、研修を実施している
- ・避難訓練を定期的に実施している。

【保護者による評価】

回収率 3/3(100%)

A. 環境面、職員配置について

- ・学習の際など、職員の方がたくさんいらして、素晴らしいと思います。

B. お子さんの支援について

(送迎、生活支援、遊び、学習活動)

- ・送迎、とても助かります。
- ・遊び、学習活動しっかり見てくださり、ありがたいです。

C. 保護者の方への説明・情報発信

- ・LINEで質問できたり、すぐ連絡を取ることができて、とても良いと思います。
- ・悩みに関して相談に乗ってくださり、とても助かります。

D. 非常時対応について

- ・送迎に関してもしっかり対応してくださっていると思います。
- ・避難訓練は大切なことだと思います。

E. 満足度について

(お子さん)

- ・毎回、とても楽しみにしている。
- ・楽しかったと答えている。
- (保護者の方)
- ・子どもが楽しく通うことができ、学習もしっかりみてくださり、とても満足しています。
- ・小学校へ入る前からお試して支援いただいてありがたいです。

夢輪 児童発達支援

令和7年度 事業所自己評価

職員による自己評価、保護者による評価を分析、検討してみたの事業所評価。

事業所の強み

- ・設立母体NPO「夢輪」の掲げる理念「～たった一人の幸せのために～ひとりの幸せはみんなの幸せにつながる」
- ・長年にわたり教育界で様々な経験、実績を築き上げている指導者を有し、その精神を大切に受け継ぐべく、職員スタッフが一丸となり、
- ・地域での抜群の知名度を誇る。
- ・幼児から高校生まで、長い期間をかけ、ゆっくりじっくり療育を行うことができる。

令和7年度の取り組み

- ・就学を迎える年長児を中心に、スムーズに学校生活を送れるよう、生活、学習の習慣化に取り組む。
- ・勤務体制、職員配置を整備し、できる限り多くの職員できめ細かく療育活動ができるよう努めた。
- ・送迎の完全自社化。
送迎車、ドライバー、送迎スタッフを自社で行い、送迎時も療育の一部として取り組む。

事業所の課題、これからの取り組み

- ・来所希望者をできる限り受け入れられるよう、事業所等の拡大
- ・次世代職員の育成
ベテラン、中堅指導者に続く世代の職員が多くの経験を積めるよう、育成に努める。

自己評価を行っての事業所としての感想

地域での多くの期待に応えるべく、子どもたちの成長を喜びあえる事業所であるよう努める。